工 事 成 績 採 点 の 考 査 項 目 の 考 査 項 目 別 運 用 表 (検査職員) d 考查項目 細 別 対象 施工管理が優れている 施工管理が良好である 施工管理が適切である 施工管理がやや不適切である 施工管理が不適切である 評価対象項目 2. 施工状況 I. 施工管理 (減点) 該当すれば (減点) 該当すれば e 評価とす ① 契約書第18条に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。 d評価とする。 施工管理に関して、監 施工管理に関して、監督員 加工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 督員から文書による改 からの文書による改善指示 П 善指示を行ったことが に従わなかったことが確認 ┃③ 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 確認できる。 できる。 ④ 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 ⑤ 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 ■⑥ 使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 「⑦ 一工程の施工の確認の報告が行われていることが確認できる。 |⑧ 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。 ⑨ 建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていること が確認できる。 **【⑪ 独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。** ① 工事の関係書類及び資料が全体的に整理されていることが確認できる。 ③ その他 理由: ① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない 該当項目が90%以上 ■場合は空白のままとする。 該当項目が80%以上90%未満・・・・ b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 該当項目が60%以上80%未満 ・・・ c ③ 評価値 ( %) = (評価数/対象評価項目数) ×100 該当項目が60%未満 項目中 判定= 評価値 % 項目該当

(検査職員)

考査項目	細別	対象		а	a'	b	b'	С	d	е	
	小川 カリ		出来	形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形		評価対象項目								
				① 承諾図等が、認	(減点) 該当すれば e 評価とする。						
				② 施工図等が、認	② 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。						
				③ 施工計画書等で	書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 □ □ して、監督員が文   □ □ して、監督員が文   □ 書で指示を行い改   善きされたことが確						
				④ 出来形の管理詞	「理記録がまとめられていることが確認できる。						
				⑤ 現場における出	おける出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。						
				⑥ 現場における出	見場における出来形が良好で、施工の精度が高い。						
				⑦ 不可視部分とな	⑦ 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。						
				⑧ 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。							
				9 その他 理	)その他 理由:(例) 出来形の管理方法に工夫があるなど						
				該当項目が70%以上 該当項目が60%以上	.90%未満・・・・ a ' .80%未満・・・ b	<ol> <li>「対象」欄にチェックでは空白のままとする。</li> <li>削除項目のある場合はド</li> <li>評価値(%)=</li> <li>項目中</li> </ol>	削除後の評価項目数を母数。	として、比率(%)計算の値	ックし、評価すべき項目でない場合で評価する。		

(検査職員)

考查項目		対象		a	a'	b	b'	С		d	е	
V === 7 1 7 1			品質	質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質が	バやや不適切である	品質が不適切である	
3. 出来形及 び出来ばえ	Ⅱ.品質		評価	西対象項目 ① 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。								
	(解体以外)									点) 該当すれば d とする。	(減点)該当すればe評価とする。	
				② 施工の各段階に	② 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。					<u>-</u>	C 9 %	
				③ 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。						品質の管理に関し て、監督員が文書	品質が不適切であった ため、修補が必要とさ	
				○ 日所の放射な用が、八りの十く軟押されていてこしが放射できて。							□ れたことが確認でき	
										<u></u> る。		
				⑥ 建具、ユニット ⑥ とが確認できる	、等の性能及び機能に関 う。	する確認方法が適切でも	らり、記録の内容が設 <b>ま</b>	計図書を満足している	٤			
					<b>事における施工の品質が</b>							
				8 その他の工事 ことが確認でき	(躯体・内外仕上げを除 る。	く)における施工の品質	質が、施工記録等により	り確認でき、良好であ	る			
				⑨ 不可視部分とな	よる品質が、工事写真、	施工記録により確認でき	きる。					
				⑩ 杭材料が、規格	<b>客または性能を満足して</b>	いることが資料により値	<b>雀認できる。</b>					
				⑪ 鉄筋が、規格ま	<b>にたは性能を満足してい</b>	ることが資料により確認	忍できる。					
				⑫ 鉄筋の圧接試験	<b>検結果が良好であること</b>	が、それを証明する資料	斗により確認できる。					
				③ コンクリートの	)調合、強度が規格値を	満足していることが、そ	とれを証明する資料に、	より確認できる。				
				⑭ 鉄骨が、規格す	<b>にたは性能を満足してい</b>	ることが資料により確認	忍できる。					
				⑤ 鉄骨の溶接検査	<b></b> ב結果が良好であること	が、それを証明する資料	斗により確認できる。					
				16 木材が規格を清	<b>満足していることが、そ</b> だ	れを証明する資料により	)確認できる。					
				⑩ 中間検査や出来	天形検査での工夫や良好	な施工の品質が、継続し	て確認できる。					
				18 運転・点検上の	表示及び危険箇所など	の表示等が明確で解りる	<b>さすい</b> 。					
				19 その他 理	里由:							
			該当	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合 な当項目が90%以上・・・・・ a は空白のままとする。								
				項目が80%以上90%ラ		I	削除後の評価項目数を母数と		で評価する	5.	ļ	
				項目が70%以上80%ラ		③ 評価値 ( %) =	(評価数/対象評価項目数)	×100			<b>j</b>	
			-	項目が60%以上70%ラ - 項目が50%以上60%ラ								
				項目が50%以上60%ラ 項目が50%未満	下個・・・・ d							
			~ -	判定=	評価値 %	項目中	項目該当					

別紙-3④(営繕工事) (検査職員)

考査項目	細 別	対象		a	b	c	d				
				全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている				
3. 出来形及 び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ		評価	評価対象項目							
の国派なだ				① きめ細かな施工がなされ、取り合いの約	(減点) 該当すれば d 評価とする。						
	(解体以外)			② 関連工事(工種)又は既存部分との調整な	② 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。						
				③ 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に	こ優れている。		·				
				④ 仕上がりの状態が良好で、作動状態も月	④ 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。						
				⑤ 色調が均一であり、色むら等が無く、含	色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。						
				⑥ 材料・製品の割付や通り等が良く、全体	製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。						
	□ □ ⑦ 杭の施工精度(芯ズレ・施工長さ等)が良好であることが施工記録で確認できる。										
				⑧ 鉄筋の配筋状態が良好であることが、	L事写真により確認できる。						
				⑨ コンクリートの寸法精度(位置・断面、	クリートの寸法精度(位置・断面寸法・平坦さ)が良好である。						
				⑩ コンクリートの打ち上がり状態はコー/	クリートの打ち上がり状態はコールドジョイント・ジャンカが少なく良好である。						
				① 鉄骨のボルトの締め付けが、仕様書の手	Oボルトの締め付けが、仕様書の手順どおりに行われ、これが確認できる。						
				② 鉄骨の建て入れ検査結果が良好である。	計の建て入れ検査結果が良好である。						
				③ 木造軸組完了時の状況が良好である。	ご告軸組完了時の状況が良好である。						
				④ 適切な養生が行われ、汚れや傷が少ない	Jな養生が行われ、汚れや傷が少ない。						
				<ul><li>⑤ 適切なクリーニングが行われ、施工時の</li></ul>	なクリーニングが行われ、施工時の残材、埃等が無い。						
				⑥ 保全に配慮した施工がなされている。							
				⑰ 環境負荷低減への対策が優れている。							
				- ■ 機器又はシステムとして、運転状態が1	幾器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。						
				19 運転操作及び保守点検等の容易さを確保	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない						
				② その他 理由:							
				該当項目が90%以上 ・・・・・ a 場合は空白のままとする。 場合は空白のままとする。 まない 原日 ジャロリン 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
				該当項目が80%以上90%未満・・・・ b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。							
				該当項目が80%未満 ・・・・ c ③ 評価値 ( %) = (評価数/対象評価項目数) ×100							
				判定= 評価値 %	項目中項目該当						